

カビと床板の種類と防カビ②

③**畳タイプ** い草の香りが心地いい、床板が畳になっているベッドです。布団を敷けるので堅いのが好きな方におすすめです。布団を敷いたままにしておくと湿気が籠ってカビの原因になるので注意が必要です。い草は高い吸湿能力があるため空気中の湿気を吸い込み、部屋を快適な状態にしてくれますが湿気が溜まるとカビが出てくるので、換気や定期的な防カビをしましょう。守護神、カビ守護神を使用してのカビ対策がおすすめです！

畳タイプの防カビ



①畳の目に沿ってゆっくりと掃除機をかけ埃などのゴミを取り除きます。
②畳に守護神スプレーを全体に吹き付けしっかりと乾燥させます。

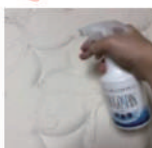


③カビ守護神スプレーも同様に吹き付け乾燥させ防カビ完了です！

畳は水分に弱いのでしっかり乾燥させることがポイントです！！
湿度が低めの良い天気の日の日陰干しをしましょう！



ベッドマットの消臭・防カビ



①守護神スプレーをまんべんなく吹き付け、カビがある場合はタオルなどで押し当てて吸い取って下さい。
※擦ると汚れを拡げてしまいNGです×



②同じようにカビ守護神スプレーをまんべんなく吹き付け、水分が残らないようによく乾かして下さい。

マットの防カビはシーツを交換する時に一緒に行うと手間が少なく済みますね！

うめの樹からおすすめのお食事処

うめの樹の独断と偏見で選んだコアなお店!!



【 レストラン 山崎 】

住所 〒036-8191

青森県弘前市親方町41

TEL 0172-38-5515

営業時間 11:30~14:00 / 17:30~20:30

定休日 毎週月曜日(桜まつり期間を除く)

お盆休み 8月13日

年末年始 12月30日~1月1日



青森県にある老舗フランス料理店の山崎です。完全無農薬

栽培の奇跡のりんごを使ったメニューが楽しめます。こだわりの

食材を使っているのだからにやさしい食事ができます。左下2枚の

写真は新青森駅で見つけた「しそ巻き道明寺」絶品です！！



うめの樹

No. 8

有限会社アール・シーウメハラ
静岡市駿河区小鹿1394-1
TEL : 054-203-6477
FAX : 054-284-8120
編集・発行 2022.5.20

早いもので『うめの樹』を創刊してからもう1年が経ちました。毎月1回はシンドイものの、それでも8~9回発行出来たことは質問や情報をいただいた皆様の御蔭だと思い感謝している次第です。本当に有難うございます。これからも興味深い情報・コアな情報に特化して行ければと思いますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

さて、GWが過ぎコロナの終息が垣間見える中、一般家庭に於いては(事業所でもそうですが...)カビの季節がやってきたのかな...と思います。そして事業所に於いては熱中症対策の季節がやってきたとも言えます。私も工場などに伺った際、身体が暑さになれていないこの時期が一番しんどく思います。タイベックス(白い全身を覆ったツナギ)を着て食品工場などをウロウロするわけですが、たまにクラっとする事もあり要注意だと心得ております。

一方、カビや細菌もこの時期から猛繁殖をしますが、種類も多く水虫から始まって、カンジタ病、性病、アレルギー性肺炎、鼻炎、喘息などの原因菌になるような真菌から、食中毒の原因菌や結核、コレラ、ペスト、炭疽菌など数え切れないほどの病原細菌もあります。そこに今回のようなウイルスも加わってくるのですが、必要以上に恐れても仕方ありませんが、抵抗力を維持しながらも戦う時には戦わなければなりません。脅かすわけではないですが、他所で様々な菌が悪さをしても自分だけは感染しなければよい訳で、そのような対処をできる方が一人でも多くいらっしゃればクラスターやパンデミックは起きないと考えています。どの感染症でも感染すれば大変です。死に至らしめる菌も沢山いるので気を付けるに越したことはありません。毎回角度を変えて書いてはいますが基本的な事を注意すれば殆どの感染症は回避できると考えます。熱(温度)・湿度(結露も含めて)・栄養(原因になる物質)になるものを総合的に理解すれば嫌なカビや細菌、熱中症や無駄な電気代、燃料代もかけずに済むのでSDGsやカーボンニュートラルの実現も含め、様々な場面で役に立つと思います。

「壁や天井はカビてないけど、持ち込んだ家具やベッドの裏側などが酷くカビてしまって...」について今回は特化しました。輸入モノの家具(籐家具や量販店の家具)を購入して梅雨を迎えたら凄く勢いでカビてきた...やカラーボックスの裏側のベニヤ部分が青白くカビて、その対策方法を何か読んだ通りに市販の除菌剤で施工したらもっと酷くなってしまった...などの相談をされます。このような家具に特化した話だけではなく、カバンやバッグ、靴やブーツ、ベッドでも何でもこんな現象は起こります。この後のページにも出てきますが、とあるマンションの住人からの相談でしたが、正確な除菌、正しい防カビでその殆どは防げます。もしこれで収まらなかったら他にも原因はある訳なので、その時は私共のようなプロにお任せいただきたいのですが、早め早めに対処する事で未然に防ぐことも可能となります。部屋内の壁や天井、置いてあるモノの全てがカビてしまっているくらい汚染されているようであれば素人では難しいです。一部であっても建築物(壁や天井)がカビている場合は建築物側に問題(雨漏り、配管・設備の漏水や結露)が多く、壁の中での結露、部屋内側での結露の問題などは素人では中々対策を講じる事が難しく私達でも手を焼きます。双方20年弱もやっているとは嫌でも色々な場面に遭遇し上手くいかない事もありますが、それが大きな糧となり今ではそんなに困る事はかなり少なくなりました。現場は全て別物で生き物みたいなところもあるので100%完璧に出来るとは言えませんが、今後もそれに少しでも近づけるよう頑張っていきたいと思っております。

代表取締役 梅原 勇



気軽にできるカビの対策

過ごしやすい時期が過ぎ、もうすぐ梅雨の季節になりますね。カビが出てきてしまう前に今年も防カビをしましょう！カビを寄せ付けない環境づくり、防カビをご紹介します。

【カビの繁殖しやすい環境と条件】

水まわり以外の室内でカビが出やすい場所は風通しの悪いベッドのマットや床板、棚の裏側、側面、クローゼットです。なぜカビが出てくるのかご存じの方も多いでしょうが復習です。

カビは水まわりにできるものというイメージがありますが、条件が揃えばどこでも発生します



● カビが出る主な原因

- ①栄養源が豊富（基本なんでも栄養にしますが・・・）
 - ②室内の湿度が50%以上、とってください。
 - ③室内の温度が20℃以上、とってください。
- この3つが主な要因と言われています。



頑張っても掃除しても栄養源を完全になくすことは難しく、季節により温度・湿度が高くなってしまいうため、簡単に手入れのできない場所へは、防カビをしてみると快適に過ごせます！

【カビを出にくくするための日々の工夫！】

- ①家具を壁に密着させず、なるべくスキマを作り空気が流れるようにしましょう。壁にスキマのない状態していると湿気が籠りやすく、カビやダニ好みの環境となってしまいます。
- ②ベッドはシーツを交換する時にマットを立てかけるなどして両面を乾燥させ、マットの湿気をとばしましょう。また、守護神スプレーを吹き付けて除菌、その後乾燥させカビ守護神スプレーにて防カビを行うことでカビにくい環境になります。（防カビは定期的に行いましょう）
- ③全ての部屋に同じ湿度計を設置して、湿度が高めの部屋、時期、時間を把握してこまめな除湿、換気を行いましょ。同じ部屋、場所でも時間帯によって湿度は大きく変動します。温度20℃・湿度60%の部屋が5℃下がると湿度が85%程度になることもあります。風通しを良くすることで部屋の隅々にたまっている湿気がなくなりカビの繁殖を防ぎます。
- ④梅雨の洗濯物が乾かない時期は、エアコンの除湿モード、除湿機やサーキュレーターに頼ってみましょう！過ごしにくい時期は無理せず便利なものに頼るのも一つの手段です。

※これは手に負えない・・・と思ったら早めに相談して下さい。

その際簡単な図面や写真があるとアドバイス
しやすいです。

カビ守護神HP 楽天にて販売中

SHUGOSHIN
...守護神...

カビと床板の種類と防カビ①

寝室には湿気が籠りやすいため、カビが出てしまった経験のある方も多いのではないのでしょうか。思い切って新しいベッドを購入してもカビの繁殖しやすい環境のままだと、新しいベッドにもカビが出てきてしまう可能性があります。再びカビに困らないためにもまず新しいベッドに防カビをして、カビの繁殖しにくい環境を作ることを心がけましょう。

【床板の種類】

①すのこ 高温多湿な日本では通気性の良いすのこベッドが8割を占めていると言われています。土台がすのこになっているため、マット下に空気が通り湿気が籠りにくく、カビが出にくいのが特徴です。すのこタイプでも空気に触れさせるなどの定期的なメンテナンスは必要です。取り外しの可能な場合は天気の良い日に日陰で干しましょう。冬の寒い時期には薄いマットレスの場合、冷気が伝わりやすいのがデメリットです。



—すのこタイプの防カビ—

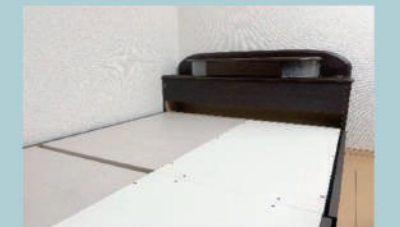


①守護神スプレーをまんべんなく吹き付け、タオルなどで軽く押し当てて汚れをとってください。擦ると汚れやカビを拡げてしまいます。必ずよく乾かしましょう。
(取り外し可能な場合は日陰干しでも◎)



②カビ守護神スプレーをまんべんなく吹き付け、薬剤が浸透するまで乾かして下さい。

②張り板タイプ すのこタイプと比べると冬場は暖かく、張り板タイプには床下収納があります。強度があり、板が湾曲しにくく軋み音の心配が少ないところがメリットです。張り板は通気性が良くないため、カビが繁殖しやすい環境になりやすく、定期的なメンテナンスが手間なところがデメリットです。カビは一度繁殖すると簡単にはとれないため湿度管理や防カビが必要です。ベッド下に収納があるタイプは人体からの湿気が浸透しカビやすくなりがちです。時々、開放して中のチェックをしてあげて下さい。



—張り板タイプの防カビ—



①張り板タイプのベッドへは守護神スプレーにて除菌を行い乾燥、もしくはきれいなタオルで拭き取ります。



②カビ守護神スプレーにて防カビ処理をし、きれいなタオルで拭き取りましょう。浸透性のない部位にはカビ守護神コーティング剤を吹き付けてタオルなどで薄く伸ばしましょう。

※ベッド下収納タイプはカビ守護神燻煙型エアゾールで簡単に防カビができます！